

滋賀工場環境方針

川重冷熱工業株式会社滋賀工場は、各種冷凍機及び冷温水機と各種ボイラを生産している工場です。

当工場での生産活動、製品の提供において、川崎重工業グループの「Kawasaki地球環境ビジョン2050」及び当社の経営理念に基づき、工場並びに地域の環境保全はもとより、地球環境を健全な状態で次世代に引継ぐことを目指して、企業活動のあらゆる面で、安全衛生・品質保証も念頭において、環境保全活動を進めるにあたり、環境方針を設定し、以下の通り取り組みます。

1. 環境保全への取り組みは、経営の最重要課題のひとつと位置付け、活動体制を整備し従業員の全員が参加し、活動を遂行します。
2. 生産活動、製品が環境に与える影響の低減を図るため、次の項目に対して事業活動の継続的な改善に取り組みます。
 - (1) 低炭素社会の実現
 - ・ 省エネルギー / CO₂削減の推進
 - ・ CO₂排出を大きく抑制する製品・サービスの顧客への提供
 - (2) 循環型社会の実現
 - ・ 資源使用量の削減
 - ・ 3R（廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化）の推進
 - (3) 自然共生社会の実現
 - ・ 地球環境に調和したもののづくりの推進
 - ・ 環境汚染、公害発生の抑制
3. 環境保全活動を継続的かつ効果的に実施するために、環境マネジメントシステムを構築し、維持すると共に、環境目的と環境目標を定め、定期的に評価と見直しを行ない、活動実績の評価を通して継続的な改善と汚染の防止に努めます。
4. 滋賀工場が琵琶湖に近接していることを認識し、環境保全に関する各種の法規制と条例さらに滋賀工場が同意するその他要求事項を遵守し、周辺の地域社会との信頼関係を保って、健全で快適な地域環境の保全に努めます。
5. 環境保全活動を継続的かつ効果的に機能させるために、環境教育と社内広報活動を通して全従業員に環境方針と環境保全の大切さを周知させ、環境意識と環境を配慮したマナーの向上を図ります。
また、主な取引先及び協力会社にも環境方針を伝達し理解と協力を求め環境改善に努めます。

以上